

令和4年度 国有林採種園着果(花)調査結果

育種区	所在地	採種園名	調査日	樹種	調査本数	着果指数 (平均値)	判定	豊凶幅	調査担当機関
西南部	余市郡仁木町字上山道	銀 山	6月23日	トドマツ	40	3.05	並上	2～4	育種場
西南部	岩内郡共和町字発足	発 足	6月23日	トドマツ	40	2.13	並下	2～3	育種場
西南部	夕張郡栗山町字円山	築 別	6月21日	トドマツ	40	2.80	並	1～5	育種場
西南部	夕張郡由仁町字伏見	由 仁	6月21日	アカエゾマツ	40	1.68	並下	1～4	育種場
西南部	新冠郡新冠町字新和	新 和	6月22日	カラマツ	40	1.95	並下	1～3	育種場
西南部	新冠郡新冠町字新和	新 和	6月22日	グイマツ	16	1.32	凶	1～3	育種場
西南部	新冠郡新冠町字新和	新 和	6月22日	トドマツ	40	2.60	並	1～5	育種場
中 部	旭川市神居町字神華	雨 紛	6月13日	カラマツ	20	3.25	並上	2～4	育種場
中 部	旭川市神居町字神華	雨 紛	6月13日	グイマツ	20	3.30	並上	2～5	育種場
中 部	旭川市神居町字神華	雨 紛	6月13日	トドマツ	30	2.74	並	2～4	育種場
中 部	上川郡上川町字清川	清 川	6月13日	アカエゾマツ	40	2.78	並	1～5	育種場
中 部	上川郡和寒町字塩狩	塩 狩	6月14日	トドマツ	40	3.33	並上	2～5	育種場
中 部	士別市朝日町甲1線	乙 部	6月14日	トドマツ	40	3.35	並上	2～5	育種場
東 部	足寄郡足寄町字上足寄	上足寄	6月27日	カラマツ	40	2.90	並	2～5	育種場
東 部	川上郡弟子屈町字奥春別	奥春別	7月5日	アカエゾマツ	39	2.75	並	1～5	森林管理局
東 部	川上郡標茶町字阿歴内	上尾幌	6月28日	カラマツ	23	2.87	並	1～5	育種場
東 部	川上郡標茶町字阿歴内	上尾幌	6月28日	グイマツ	17	2.06	並	1～5	育種場
東 部	北見市常呂町字岐阜	岐 阜	7月6日	トドマツ	39	3.29	並上	2～4	森林管理局
東 部	網走市字明治	明 治	7月6日	トドマツ	40	3.35	並上	2～5	森林管理局
東 部	網走市字明治	明 治	7月6日	アカエゾマツ	40	2.48	並下	1～4	森林管理局
東 部	網走郡津別町字相生	相 生	R3から調査 休止	アカエゾマツ	—	—	—	—	森林管理局
東 部	足寄郡陸別町字上陸別	陸 別	7月7日	トドマツ	40	3.73	並上	3～5	森林管理局
東 部	常呂郡置戸町字勝山	勝 山	6月30日	アカエゾマツ	40	3.28	並上	1～5	育種場
東 部	常呂郡置戸町字勝山	勝 山	6月30日	カラマツ	26	3.39	並	1～5	育種場

※「調査担当機関」欄の共同は、北海道森林管理局・管理署との共同実施によるもの。

豊凶幅とは、個体毎の着果指数の幅

判定	豊凶指数
豊	4.5以上
並上	3.5以上～4.5未満
並	2.5以上～3.5未満
並下	1.5以上～2.5未満
凶	1.0～1.5未満

※調査木以外に着果していたものを含めた結果、全体評価として下記のとおり変更した。

採種園名	樹種名	変更前	変更後
雨紛	カラマツ	並 →	並上
雨紛	グイマツ	並 →	並上
銀山	トドマツ	並 →	並上
乙部	トドマツ	並 →	並上
塩狩	トドマツ	並 →	並上
勝山	アカエゾマツ	並 →	並上
上尾幌	グイマツ	並下 →	並
岐阜	トドマツ	並 →	並上
明治	トドマツ	並 →	並上

着花(果)状況の判定基準

着花(果)状況の判定基準は、次のとおり樹種ごとに分けて設定されている。
いずれも評価5が「豊作」、評価3が「並作」、評価1が「凶作」となる。

1 アカエゾマツ・トドマツの豊凶判定基準

- 豊 評価5 樹冠全体の、頂部から1／2の範囲以上に着花(果)している。
多くの枝に多数着花(果)している。
- ↓ 評価4 樹冠全体の、頂部から1／3の範囲に着花(果)している。
複数の枝に多数着花(果)している。
- 並 評価3 樹冠全体の、頂部から1／4の範囲に着花(果)している。
少数の枝に着花(果)している。
- ↓ 評価2 樹冠全体に、わずかに着花(果)している。
- 凶 評価1 全く着花(果)が見られない。

2 カラマツ・グイマツの豊凶判定基準

- 豊 評価5 樹冠全体に濃く、着花(果)している。
- ↓ 評価4 樹冠全体に薄く、着花(果)している。多くの枝に多数着花(果)している。
- 並 評価3 樹冠全体にまばらに、着花(果)している。数本の枝に多数着花(果)している。
- ↓ 評価2 樹冠全体にわずかに、着花(果)している。数本の枝に少量着花(果)している。
- 凶 評価1 全く着花(果)が見られない。

3 判定上の注意

- 1) 樹冠全体を通して、1つでも着花(果)が認められれば「評価2」となる。
着花(果)が「ゼロ」のものは、単純に「評価1」と判定する。
- 2) 「評価5」でも調査木によって着花(果)量に差が生じるが、あくまでも判定基準に則った客観的判断でよい。
実際の調査において、「評価5」の基準（樹冠の1／2以上）を上回る着花(果)が確認されることもあるが、その場合はあくまでも「評価5」として良い。
- 3) 外観で容易に確認できる多量の着花(果)状況であれば「評価5」となることが多く、逆に双眼鏡で見ても判別しづらい場合は「評価1または2」となることが多い。